

愛知県名古屋市

## インターンシップ制度を導入し人材を確保 能力を引出し新規開拓、海外展開を実現

業歴70年を超える老舗のテント・ルーフ等製造販売、施工業者。「オンリーワンにこだわる」をコンセプトに一点物製品を得意とし、店の軒先につけられる可動式テントや、アウトドア用、テント倉庫等幅広い商材を取扱う。2012年より半年以上に及ぶ長期インターンシップ制度導入。2016年には中小企業の悩みに学生目線で答える「ミチカラプロジェクト」を発足した。

●所在地	愛知県名古屋市中区栄5-7-10	●設立	1951年
●電話/FAX	052-251-6731/052-251-6558	●資本金	2,250万円
●URL	<a href="https://www.08tent.co.jp">https://www.08tent.co.jp</a>	●従業員数	24人
●代表者	代表取締役 佐藤 均		



### インターンシップを利用した人材の獲得

新卒採用は高いコストがかかるうえ、ミスマッチもあって仕事を覚えた頃に退職するケースが続いていた。こうした状況を打破すべく、2012年より岐阜県のNPO法人を通じて期間半年に及ぶ長期インターンシップ制度を導入。7年間で東京大学、京都大学、名古屋大学など累計70名の長期インターン生受入れ、6名がインターンを経て入社した。また、フィリピンからの技能実習生の受入れや同社の企画により高校生向けの短期インターンの実施をするなど幅広い人材の獲得に努めている。



長期インターンシップ制度を戦略的に活用

### インターン生の能力を引出し、売上を増加

インターン生にウェブマーケティングを一任。ブログ、ホームページ運営により、1日あたり10件の新規顧客から問合せが入るようになった。また、海外進出においてもインターン生の力を活用。補助金獲得や、インド市場への遮熱テント販売、インドの大学との連携体制構築などに力を発揮した。インターン生の持つ新鮮な発想力、大胆な行動力、語学力、ITリテラシー能力等を引き出すことで、企業風土が一変し、導入前と比べ売上は約3倍に増加した。



インターン生による商品PR

### シニア層を活用した技術の承継

定年退職したシニア層技術者を採用し、技術の伝承と人材の確保を行っている。同社ではインターン生が窓口となり、採用活動を実施。採用者には活動支援金という名目で一定額が支給される。シニア層技術者はインターン生やフィリピン、インドからの外国人実習生を指導する。また、同社は高校生向けセミナーも積極的に参加しており、テント作りのノウハウを伝える将来の職人候補の育成は、地域への広がりも見せている。



シニア層による外国人実習生の指導